

取扱説明書

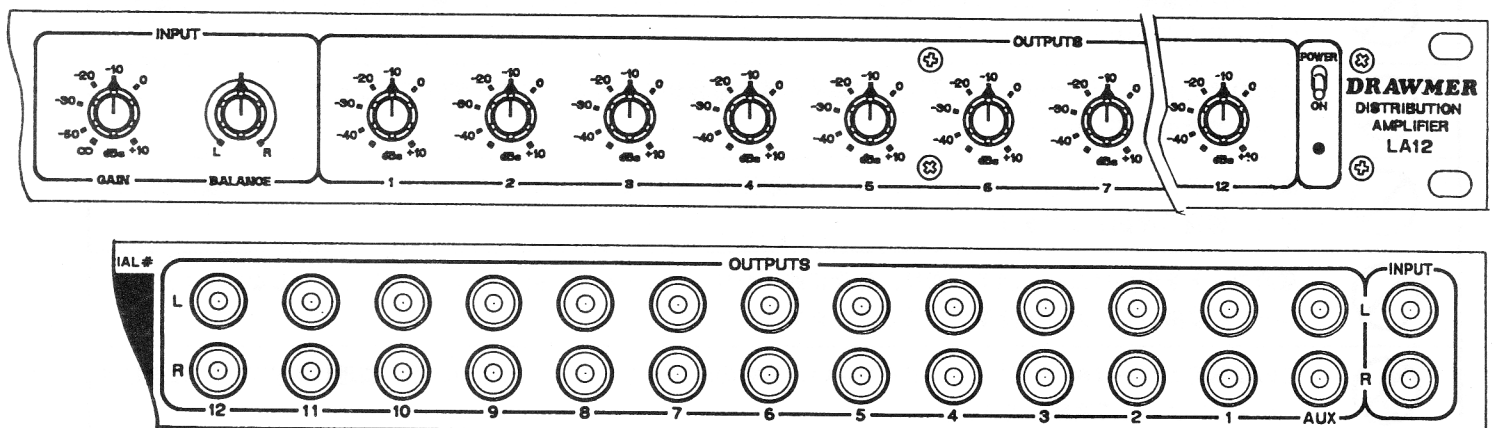
DRAWMER

LA12

Distribution Amplifier

目次

安全にお使いいただくために	2
はじめに	4
設置	4
操作	4
フロント及びリア・パネル・レイアウト	5
仕様	6
寸法図	6
ブロック・ダイアグラム	7



安全にお使いいただくために

表示の意味

 警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が損害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

	△記号は注意（警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。
	⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。 図の中に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
	●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。 図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け）が描かれています。

警告

	万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して販売店または当社サービスセンターに修理をご依頼ください。
	万一機器の内部に異物や水などが入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店または当社サービスセンターにご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
	電源コードが傷んだら（芯線の露出、断線など）販売店または当社サービスセンターに交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
	この機器を使用できるのは日本国内のみです。表示された電源電圧（交流115ボルト）以外の電圧で使用しないでください。また、船舶などの直流（DC）電源には接続しないでください。火災・感電の原因となります。
	この機器の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となります。
	この機器の通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。
	この機器の上に花瓶や水などの入った容器や小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合火災・感電の原因となります。
	電源コードの上に重いものをのせたり、コードが本機の下敷にならないようにしてください。コードに傷がついて、火災・感電の原因となります。
	電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり加熱したりしないでください。コードが破損して、火災・感電の原因となります。
	この機器のカバーは絶対に外さないでください。感電の原因となります。内部の点検・修理は販売店または当社サービスセンターにご依頼ください。
	この機器を改造しないでください。火災・感電の原因となります。

⚠ 警告



この機器を設置する場合は、壁から20cm以上の間隔をおいてください。また、放熱をよくするために、他の機器との間は少し離して置いてください。ラックなどに入れるときは、機器の天面から2cm以上、背面から10cm以上のすきまをあけてください。内部に熱がこもり、火災の原因となります。



万一、この機器を落したり、キャビネットを破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店または当社サービスセンターにご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

⚠ 注意



オーディオ機器、スピーカー等の機器を接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続してください。また接続は指定のコードを使用してください。



次のような場所に置かないでください。火災、感電やけがの原因となることがあります。

- ・調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気があたる場所
- ・湿気やほこりの多い場所
- ・ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所



電源コードを熱器具に近付けないでください。コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。



濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。



電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。必ずプラグを持って抜いてください。



移動させる場合は、電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜き、機器間の接続コードなど外部の接続コードを外してから行ってください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。



旅行などで長期間、この機器をご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



お手入れの際は安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

はじめに

Drawmer LA12は、低ノイズ、低クロストークのディストリビューション・アンプリファイヤーです。この機器はマスター「ゲイン」と「バランス」コントロールが可能な1系統のステレオ入力に、12系統のステレオ出力を持ち、それぞれの出力は独自のレベル・コントロールを備えています。これにより1系統のステレオ信号を最大12の異なった出力にディストリビュート可能です。典型的な使用例としては、リアル・タイムのカセット・コピーが挙げられますが、ディスコやショッピング・モールといった建物内において他の部屋へ1系統のステレオ信号をディストリビュートする、といったような様々な他の状況でも使用できます。

このユニットでは最大+20 dBのゲインを得ることができるため、幅広いソース・レベルや入力レベルの機材とのインターフェースが可能です。

また、さらに多くのステレオ出力が必要な場合、インプット・ゲインとバランス・コントロールを経由した1系統のAUXステレオ出力を使って、2台目のLA12の入力へとリンクすることができます。

設置

LA12は標準サイズである19インチ・ラック・マウント用にデザインされており、1Uのラック・マウント・サイズです。パワー・アンプやパワー・サプライといった、著しく熱を発する機器のすぐ上に設置することは避けてください。

また、ファイバーあるいはプラスチック製のワッシャーを使うと、フロント・パネルに取り付けネジの痕が残るのを避けることができます。

操作

LA12は使いやすさを考慮してデザインされており、-10 dBから+10 dBの範囲における入力レベルで動作します。信号ソースはリア・パネルの「INPUT」の左右チャンネルの端子に接続し、「OUTPUT」端子は使用に応じた信号の送り先へと同様に接続します。また、フロント・パネルのコントロールはそれぞれ左右両方のチャンネルを同時に調整します。

INPUT:

入力レベルは「ゲイン」コントロールをどの位置に設定するかによって決定されます。「バランス」コントロールは、左右チャンネル間のステレオ・バランスを調整するために使われます。

OUTPUT:

1から12までの番号が書かれている「アウトプット」コントロールは、同じ番号のリア・パネルのRCA端子からの出力レベルを調整します。

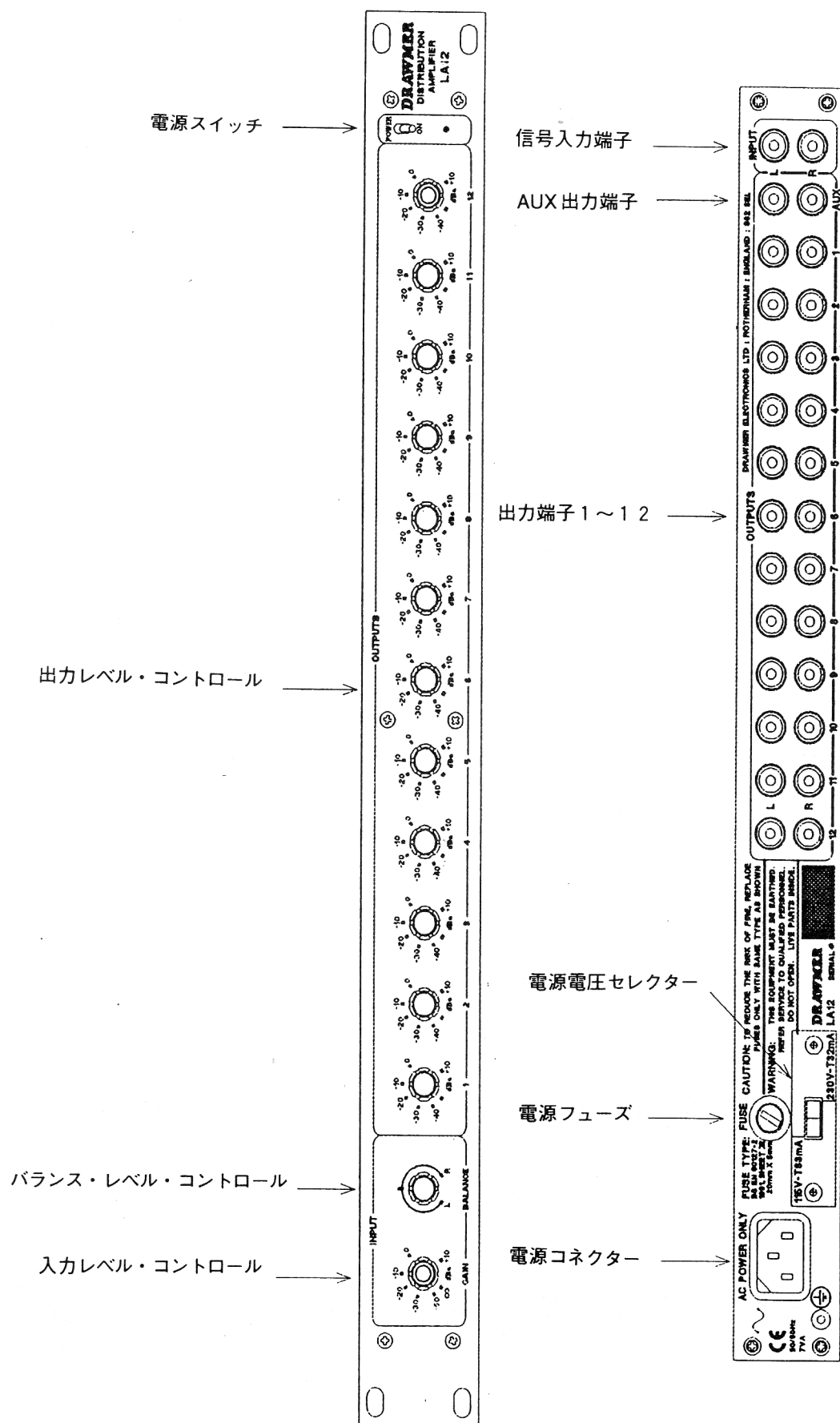
AUX OUTPUT:

このRCA出力コネクタはもう一台のLA12とリンクを行う場合に使用されます。この出力からのレベルは「インプット」レベルとバランス・コントロールによって決定されます。

オーディオ接続

オーディオ接続はすべてプロフェッショナル・クオリティーのRCA端子を使って行われ、白が左チャンネル、赤が右チャンネルを表します。アース・ループが発生した場合、電源のアースを絶対に切り放さないでください。その代わりに、ユニットの入力あるいは出力へと接続されているケーブルのシールドを切り放すことをお勧めします。

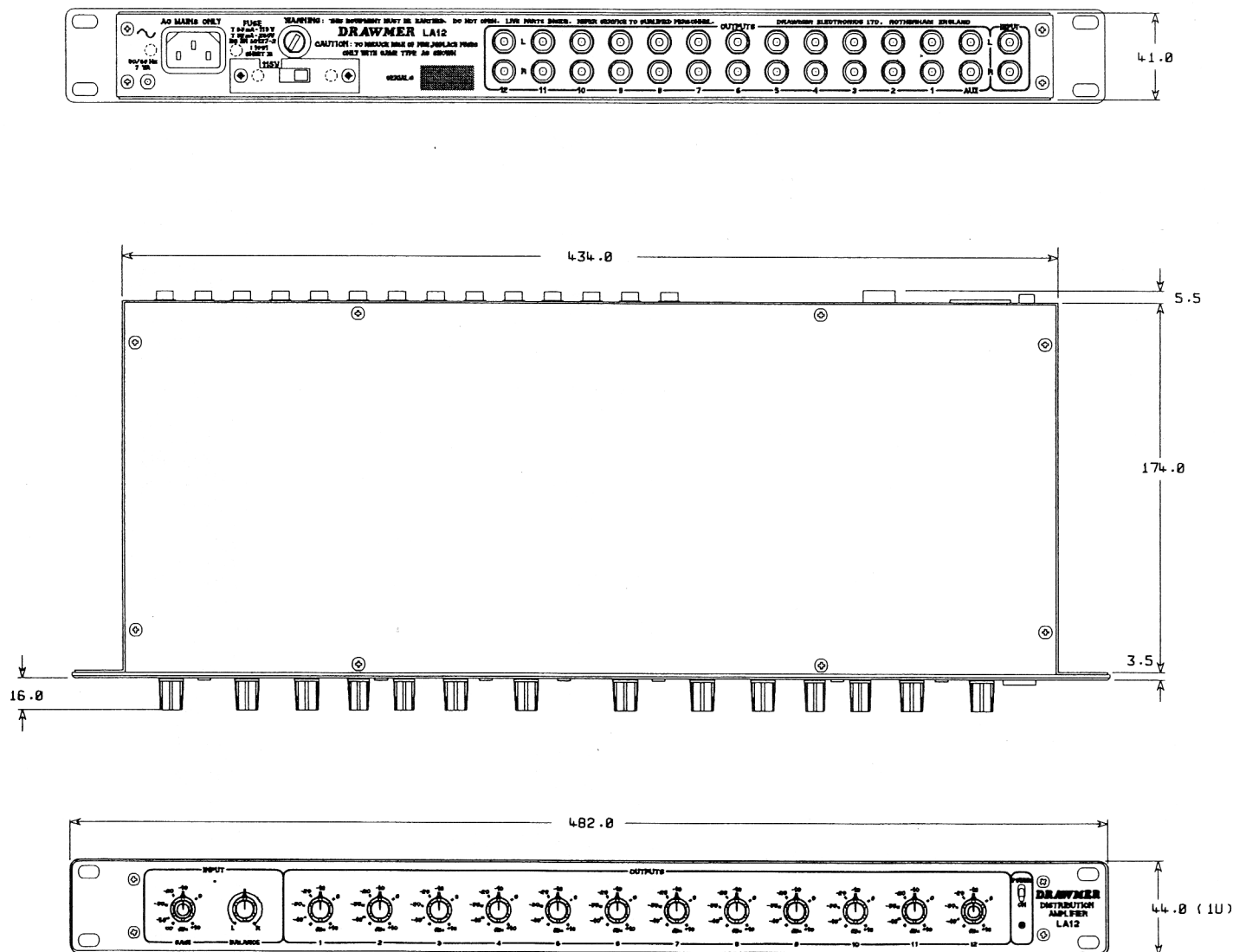
フロント及びリア・パネル・レイアウト



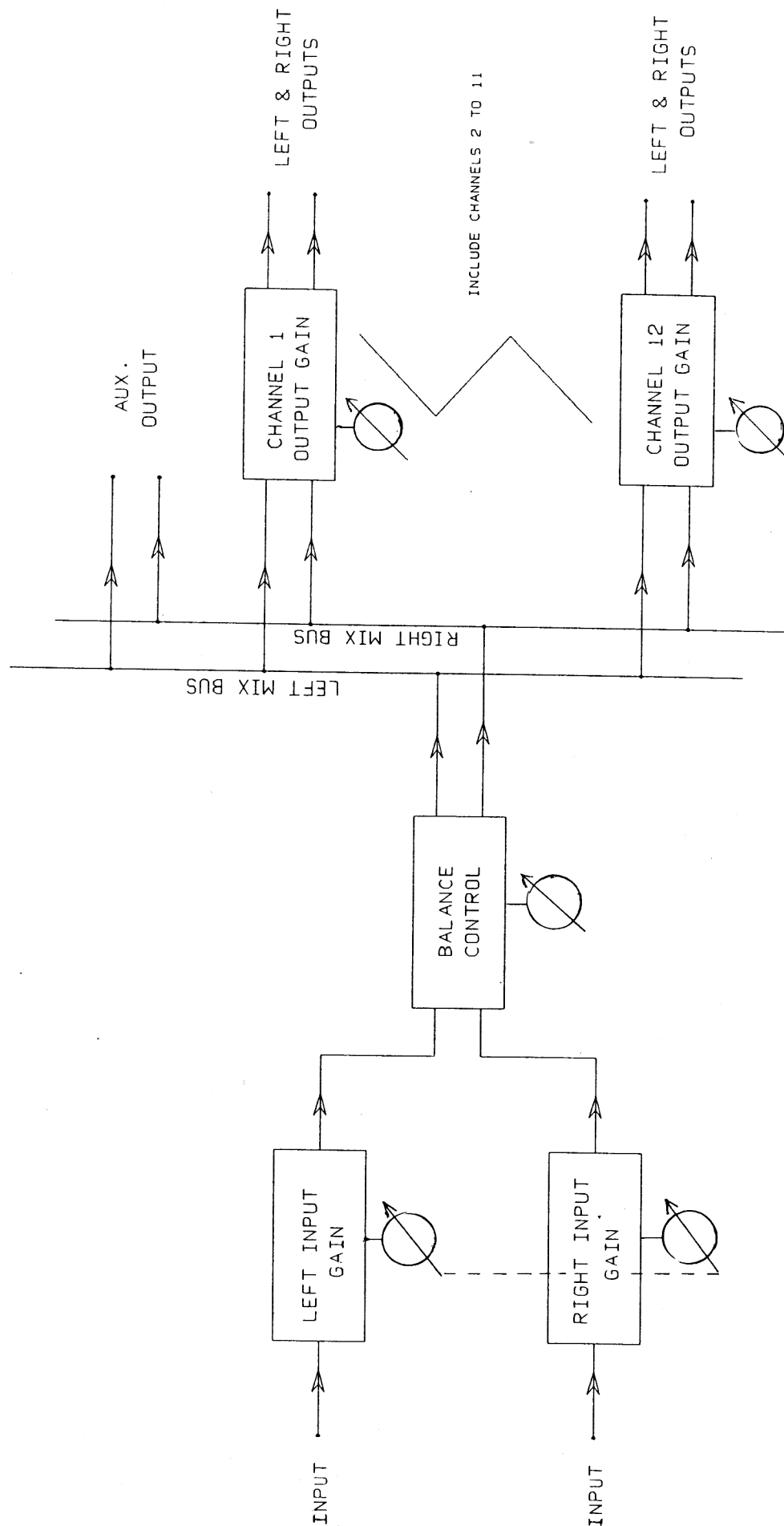
仕様

入力インピーダンス	22k Ω	消費電力	4W / 100V (7W / 115V)
入力ゲイン	最大 +10dB	フューズ規格	63mA (115V 設定時)
出力ゲイン	-40dB - +10dB		BS EN 60127-2:1991 Sheet III に準じる
ノイズ・レベル	-100dB 以上 (+4 dBV 基準、 ゲイン=0 dB、@22 Hz - 22 kHz)	フューズ・タイプ	20mm $\times$ 5mm
クロストーク	-67dB @ 10kHz (インプット・グラウンド、 どのチャンネル・アウトプットにも)	寸法	幅 482mm $\times$ 高さ 44mm $\times$ 奥行き 200mm (突起部含む)
周波数特性	5Hz - 25kHz, -1dB	重量	2.8kg
			■ 0dBu=0.775V

寸法図



ブロック・ダイアグラム



この製品のお取り扱いなどに関するお問い合わせは

タスカム営業技術までご連絡ください。お問い合わせ受付時間は、
土・日・祝日・弊社休業日を除く 9:30 ~ 12:00/13:00 ~ 17:00 です。

タスカム営業技術 〒180-8550 東京都武蔵野市中町 3-7-3

電話：0422-52-5106 / FAX：0422-52-6784

故障・修理や保守についてのお問い合わせは

修理センターまでご連絡ください。

お問い合わせ受付時間は、土・日・祝日・弊社休業日を除く 9:00 ~ 17:00 です。

修理センター 〒190-1232 東京都西多摩郡瑞穂町長岡 2-2-7



一般電話・公衆電話からは市内通話料金でご利用いただけます。

0570-000-501

ナビダイヤルは全国どこからお掛けになっても市内通話料金でご利用いただけます。

携帯電話・PHS・自動車電話などからはナビダイヤルをご利用いただけませんので、
通常の電話番号（下記）にお掛けください。

新電電各社をご利用の場合、「0570」がナビダイヤルとして正しく認識されず、「現在、この電話番号は使われておりません」などのメッセージが流れることがあります。
このような場合は、ご契約の新電電各社へお問い合わせいただくか、通常の電話番号（下記）にお掛けください。

電話：042-556-2280 / FAX：042-556-2281

■住所や電話番号は、予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

ティアック株式会社

〒180-8550 東京都武蔵野市中町 3-7-3

<http://www.tascam.jp/>